

ヒューマン多摩

発行：多摩市公明党

Human Tama

2017 Spring NO.41

—KOMEITO—
公明党



新たな
シンボルとして

未来のパルテノン多摩に向けて！



多摩市は、パルテノン多摩の現状維持の改修、さらに図書館本館の建設と中央公園を含む周辺整備に125億円を掛ける計画です。維持管理費についても、年間、パルテノン多摩で4億～5億円、図書館全体で6.9億円に対する見直しもありません。

公明党は、様々なホールや施設を視察し、総工費や維持管理費などを調査・検討してまいりました。そして昨年末、パルテノン多摩と図書館の合築、更に子育て広場の新設と、魅力ある複合施設を提案しました。

議会でも、様々な案や意見が出た為、特別委員会を設置し、調査・検討することになりました。



《パルテノン多摩改修問題特別委員会・今後の取組み》

- ◇ 市民との情報共有・意見集約
- ◇ ホール実務専門家との経費を含む検証・説明・助言等
- ◇ 多摩センター地域活性化について専門家による分析・検討
- ◇ パルテノン多摩と図書館の合築など幾つかのパターンでの概算と工事行程等、比較検討
- ◇ 官民協働の取組みについてPPP・PFI協会、みずほ総研と勉強会・意見交換

公明党として、財政的なことも含め、多くの市民の皆様が納得でき、将来においても素晴らしい施設となるよう努力してまいります。

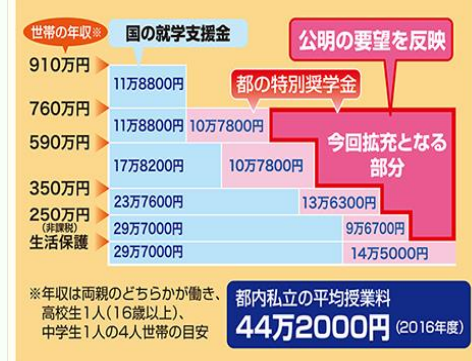
都議会公明党 都予算案をリード 市議会との連携で住みよい多摩市へ！



● 東京都が私立高校授業料を実質無償化

東京都は2017年度から、年収760万円未満の世帯を対象に、私立高校の授業料を実質無償化する方針を決めました。国の支援金と合わせて、都内私立高校の平均授業料である年44万2000円まで受け取れるようにします。都議会公明党の提案が大きく前進し、今後は対象を、世帯年収910万円未満まで引き上げることに取組みます。多摩市公明党としても子育て世代の負担について、様々な相談を受けています。これからも国や東京都と連携を図り、ネットワーク政党をフルに活かしてまいります。

都の私立高校向け特別奨学金の拡充



● 学校など、トイレの洋式化

東京都は、バリアフリー化の観点から、公立小中学校や公共施設などのトイレの洋式化を進めます。

多摩市においても、3月議会で学校トイレの洋式化や公共施設へのオストメイトトイレの拡充、更に学校の特別教室への冷房設置を要望いたしました。



● 女性視点の防災ブック作成へ

都議会公明党は、以前より防災対策に、女性の視点が大事であると主張。それを受け、東京都は女性や障がい者の視点に立った「防災ブック」を作成することになりました。

多摩市でも、女性党员による防災パンフレットの配布活動や、市議会でも女性の防災対策の必要性を訴え、力を入れています。



右写真 女性党员によるパンフレットの配布活動

皆様のご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

TEL：042-375-9479

FAX：042-375-9479

三階 みちお



多摩市公明党幹事長
総務常任委員会副委員長

代表質問・ 将来を見据えた、パルテノン多摩について市長に問う

- 問** 多摩市の方針では、施設のダイエツトや時代に合った施設の機能転換ということを謳っています。公明党は市の方針を鑑み、パルテノン多摩と図書館本館の合築という案を示しました。逆に、今の市が進めるパルテノン多摩の現状機能の改修に80億円と新たな図書館整備に42億円との考えは矛盾していないのか、市の見解を伺います。
- 答** 方向性は同じですが、工事期間と費用に課題があると考えました。
- 問** パルテノンの改修について、議会では多摩センター地域の活性化も含め条件としてきましたが見えません。取組みと中心者は誰なのか伺います。
- 答** 各関係課で案を出し報告を聞いてきました。
- 問** 答弁で、中心者はおらず、エリアマネジメントが出来ていないと判断しました。そこが問題です。図書館本館の整備も含め、民間の力や智恵を活かしたPPP・PFI手法も再度検討することはないのか伺います。
- 答** 各課の計画スケジュールもありエリアマネジメントの調整が出来なかった。特別委員会での意見でもあり、その意見集約の対応はしていきます。



あらたに隆見



生活環境常任委員会委員長
ニュータウン環境組合議会議長

未来に希望が持てる持続可能なまちづくりについて
～旧西落合中跡地を手放すことに市民合意は得られるか

- 問** 図書館建設で旧西落合中跡地を売却するのであれば、その費用で管路跡地に建てることもできる。なぜ、学校法人と土地の交換ありきの話になったのか、誰が決めたのか伺います。
- 答** 全体のスキームの中で交換することで学校法人の財政的負担や市の負担の問題等、さまざまな中で双方が折り合える条件が交換でありまして、その中で検討をはじめました。
- 問** 新生TAMA行財政刷新プログラムは、市長が描かれる持続可能なまちに向けて、着実に進んでいると感じているのか、更に改革が必要と感じているのか伺います。
- 答** 迫りくる高齢化、人口減少社会に対する対策として、公共施設の見直し方針と行動プログラム、行財政刷新計画を立てた、その後、健幸都市たまを打ち立てこの三位一体で走らせている。さらに市民の皆さんと一緒にしくみの転換も考えていかねばならないと思っています。
- ※** 最後に市長は職員の代弁者ではなく、市民の代表であると指摘して質問を終えました。



池田 けい子



多摩市公明党副幹事長
子ども教育常任委員会委員

不当要求行為等の対応について

- 問** 現場の実態を把握することが必要であり、音声録音・防犯カメラの設置、防犯訓練・危険兆候を察知する研修会等の実施を要望します。
- 答** いざという時の音声録音の実施を明確にし、日報等の内容、防犯訓練・研修会等検討させていただきます。
- 問** 教育現場における保護者との意見の相違・トラブル等は、児童・生徒に影響があることから、積極的に教育委員会が関わることが重要と考えます。
- 答** 先ずは子どもたちのことを第一に考え、保護者や地域の方々からのお話は傾聴する姿勢を持ち、誠意をもって迅速な対応を行っていきます。

公共施設のバリアフリー・ユニバーサルデザインについて

- 問** オストメイト対応トイレの設置、障がい者専用駐車場の拡充など、ハード面の整備とともに、職員の知恵と創意工夫による配慮で、バリア解消に努めることを要望します。
- 答** 庁舎改修時、オストメイト対応トイレを設置し、マンパワーによるバリアの解消にも努めます。



渡辺 しんじ



生活環境常任委員会委員長
都市計画審議会委員

多摩市の道路インフラ施設老朽化に伴う施設更新について

- 問** 多摩市内にある橋梁の健全度について質問するとともに耐震補強計画について伺います。
- 答** 多摩市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的に行うとともに緊急輸送道路や鉄道を跨ぐ橋梁については国の方針に合わせて、今後5年間で実施していきます。
- 問** 緊急輸送道路である南多摩尾根幹線を跨ぐ橋梁は6橋もあり、橋の崩落等で救援活動に支障をきたさないようにお願いします。
- 答** 優先度を高くし、計画的に対応をしていきます。
- 問** 視認性の悪い区画線が多く見られます。通学路などにはカラーリングをして歩行者等の安全を確保して頂きたいと思います。
- 答** 通学路総点検で教育委員会と連携を図り、対応できる所は実施する方向で考えていきます。
- 問** 観光、健幸まちづくりに関わる市内の遊歩道。景観や安全性を考慮して整備を進めて頂きたい。
- 答** 全庁横断的にしっかりと取り組んで参ります。



本間 としえ



健康福祉常任委員会委員
土地開発公社評議員

「子育てに優しいまち多摩市」になるために

- 問** 多摩市の子育て支援のアピールポイントをお聞かせください。
- 答** 出産後の乳幼児全戸訪問や、地域子育て支援拠点を地域ごとに配備し、妊娠期から切れ目ない支援をしています。
- 問** 仕事と育児の両立を支援するために、病児・病後児保育の充実が大切です。周知不足を解消し、手続きの簡素化と病院での診断手数料の補助を求めます。
- 答** 今後、周知内容等の工夫と、手数料の補助については検討してまいります。
- 問** 子育て支援パスポート(お買い物の割引や優待サービスが受けられる)の推進を要望します。
- 答** 子育て応援とうきょうパスポート事業の周知や事業向けPRを検討します。
- 問** 利用しやすい屋内の子育て広場をパルテノン多摩内に設置要望します。
- 答** 現状、子育て総合センター「たまっこ」を中核に子育て支援を推進します。

